

国語科年間指導計画

第1学年

学習目標

- (1)相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話すことや大事な事を落とさないように聞くことができるようにするとともに、話し合おうとする態度を育てる。
 (2)経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書くことができるようにするとともに、楽しんで表現しようとする態度を育てる。
 (3)書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。

授業の工夫

国語の学習の「話すこと」「聞くこと」「書くこと」「読むこと」は、楽しいという実感をもって、基礎学力がしっかり身に付くような授業を心がけていきたいと思ひます。
 そのためには、読み聞かせなどで読書意欲を高めたり、日記・作文指導をしたり、漢字を繰り返し練習したりする事で確実に国語力を身につけていきたいと思ひます。

年間授業計画

月	単元名	時数	
4	うれしいひ「はきはきあいさつ」「おはなしききたいな」	13	(評価の観点) 【国語への関心・意欲・態度】 国語に対する関心をもち、話し合ったり、楽しく書いたり、楽しんで読書したりしようとする。 【話す・聞く能力】 相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話したり、大切な事を落とさないで聞いたりする。 【書く能力】 経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書く。 【読む能力】 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読む。 【言語についての知識・理解・技能】 音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では、文字の形、筆順、点画の接し方、交わり方などを理解して文字を正しく書く。
5	あいうえおのうた わにがわになる あめですよ はなしたいな ききたいな	22	
6	あひるのあくび どうぶつのはな てがみ きいてきいて よんでよんで	28	
7	おおきなかぶ ほんがよみたいな みんなにしらせよう	21	
9	かんじのはなし	30	
10	1.おはなしだいすき ことはあそびうたをつくるう	33	
11	2.のりもののことをしらべよう 3.ようすをおもいうかべながらよもう	34	
12	4.よく見てかこう	26	
1	5.いろいろなじゃんけんについてはなしあおう	27	
2	6.おはなしをたのしもう	22	
3	7.すきな本のかこう	16	(評価の方法) 単元ごとのテスト・小テストなどを中心に、宿題や学習態度や発表など、普段の学習の様子を加味して評価をします。
年間授業時数		272	